



尾久八幡

令和5年度7月号

令和5年7月5日発行

荒川区立尾久八幡中学校

校長 稲葉 裕之



創立60周年の節目の年に、校訓「品格」について考える

校長 稲葉 裕之

今回は、5月の全校朝礼での話を、再構成して紹介します。

* * * *

八幡中には、2つの校訓があります。「文武両道」と「礼節・品格」です。「文武両道」は、学校教育では比較的良好に使われる言葉なので、みなさんにも馴染みがあると思います。一方、「礼節・品格」は、ちょっと高尚(こうしょう)というか、中学生にはまだちょっと早い、というような印象をもつのではないのでしょうか。また、そもそも私たちはこの言葉の意味をよく分かっていないのではないのでしょうか。そこで、4月の朝礼ではみなさんに「品格とは？」について自分で調べてみてほしいというお話をしました。そして、今回(5月の朝礼で)は、「品格」について、私なりに調べたこと・考えたことをお話しします。

* * * *

まず、はじめにネットで検索してみました。すると、「『品格』のある人」を扱ったページが複数あり、そこから書き出してみました(図A)。これを見ると、単に「上品ぶる」ということではなく、周囲の人への配慮、どう人と接しているかが関係しているように見えます。

『品格』がある人って？

- ・身だしなみが整っていて清潔感がある
- ・立ち居振る舞いや言葉遣いが美しい
- ・礼儀作法・挨拶・マナーが身に付いている
- ・遅刻をしない 悪口を言わない
- ・相手の話をしっかり聞く
- ・誰に対しても公平
- ・周囲に気配りできる
- ・物を丁寧に扱う などなど

【図A】

次に、辞書でも調べてみました。3冊の辞書を調べてみました(図B)。「格」という言葉は程度を表すので、「レベルが高い」「優れている」という意味合いがあることが分かりますが、どうすることがそれにあたるのかは、いろいろな要素や場面があるためか、抽象的な表現でまとめられている印象です。

『品格』とは

- ① 物のよしあしの程度。
 - ② 品位。気品。 広辞苑 第六版
- その物から感じられるおごそかさ。品位。「～を保つ」「～が劣る」 大辞林 第三版
- 節操の堅さ 見識の高さや、態度のりっぱさ 姿の美しさなどから総合的に判断される、すぐれた人間性。 新明解 国語辞典 第七版

【図B】

さらに、似たような言葉と比較することで理解できないかと(例えば「信頼」と「信用」のように)、よく似た言葉「品性」についても調べ、比べてみました(図C)。どちらも「性質(性格)」「人間性」など“質”=中身(なかみ)が優れているということは同じですが、「品格」のほうにはそれ以外のことも書かれています。それは、「態度や姿といった外見(そとみ)に表れたものからそれは分かる」ということです。

『品性』とは

道徳的価値としての性質(性格) 新明解 国語辞典 第七版

『品格』とは

節操の堅さ 見識の高さや、態度のりっぱさ 姿の美しさなどから総合的に判断される、すぐれた人間性。 新明解 国語辞典 第七版

【図C】

これは言い換えると、人が中身=“質”としてもっている「品性」を、外見=行動として表してはじめて「品格」といえる ということではないでしょうか。そうした視点であらためて図Aをみると、周囲への気遣いや相手への配慮などを実際の行動としてとれることを、品格がある人の条件に挙げているのも納得できます。

ここまで考えて、私は思いました。「他者への敬意や尊重する気持ちを持ち、それを実際の行動で表すことの大切さ」を校訓に込めるため、「品格」という言葉を選んだ。もしそうだとしたら、人が社会で生きていく上で大事なことをたった一言で表した、なんてすごい、そして素敵な校訓なんだろうと。

今年は創立60周年の節目の年です。この機会に、みなさんにもこの校訓に込められた先人の知恵や思いをあらためて自分なりに考えてみてください。そして、自分の行動の指針として活かしてほしいと思います。これからも、その時々在校した生徒ひとりひとりがこうしたことを考え行動に活かしていくことで、本校の校風が形づくられ、それが伝統となって受け継がれていってこれればと願っています。

他校の生徒を含め、互いの交流を深めることができました。

6組 清里移動教室

6月21日(水)～23日(金)

6月21日から6組の清里移動室が実施されました。この移動教室は、区内4校の特別支援学級が合同で実施しています。昨年度からは、プログラムも共通で行うことで他校の生徒とより交流できる行事となりました。



初日21日(水)、高根クラインガルデンでほうとう作りを体験しました。地元の方がやるのを見ると簡単そうですが、実際にやってみると上手く力が入らず、生地を広げるのに苦労しました。できたほうとうは、太さや長さはまちまちでしたが、自分たちでつくったと思うと、それだけでなんだかおいしく感じました。

その日の夜はキャンプファイヤー、火の神から八幡中は「元気の火」と「友情の火」を松明で受け取りました。そしてキャンプファイヤーに点火、「燃えろよ燃えろ」をみんなで歌いました。日頃東京では見ることのないような、天までとどくような大きな炎を見て、みんな感動していたようです。その後、4校の生徒はお互いに自己紹介をしたり、「マイムマイム」を踊ったりして交流を深めました。



二日目22日(木)は、体育館で学校対抗ポッチャ大会、学校班8チームが2リーグに分かれて競い



ました。馴染みの薄い競技でしたが、始まるとすぐに慣れて白熱した試合を展開、みんな十分に楽しむことができました。結果はなんと、両リーグとも八幡中が優勝することができました。

その日の夜は、体育館でビーチボールを使ったドッチボール大会などを行いました。「だるまさんがころんだ」大会では、勢い余って止まれない人が続出するなど、どの競技もみんな全力で楽しんでいました。30分ほどのレクでしたが、八幡中としての交流を深められ、いい時間を過ごすことができました。

最終日23日(金)は、川俣川での「溪流釣り」を行いました。前日の雨の影響が心配されましたが、使用できる釣り場をうまく割り振って実施、全員なんとか自分の分のマスを釣りあげることができました。それをその場でさばき、炭火で焼いていただきました。野外で食べる焼きたての味は格別でした。

今回の移動教室は、6組内はもちろん。他の学校の生徒とも交流を深めることができ、多くを得た行事となりました。



集団生活を通して、学年としてのレベルを高めることができました 2年 下田移動教室

6月28日(水)～30日(金)

6初日28日(水)、「爪木崎へのオリエンテーリング」を行いました。1時間弱の遊歩道でしたが、急な登りもあり、思いのほかハードなコースでした。それでも、途中の海を見渡せるスポットでは、雄大な景色を見ることができ、とても気持ちよかったです。爪木崎のゴールで海を見下ろしながら食べる甘いソフトクリームは、疲れた体に染みて、心地よいひと時でした。



二日目29日(木)、午前は、下田市内班行動でした。慣れない土地のため、バスに乗れずに体験活動場所を到着できなかつたり、道に迷ってしまいなかなか予定通りに回れなかつたりと、各班それぞれ苦労しましたが、なんとか昼食時刻には全班、学園に戻ってくることができました。

午後は、外浦海岸でのシーカヤックとサンドアートでした。シーカヤックは、どのグループも思いのほか上手にシーカヤックを操り、各学級とも沖に設定した集合地点に集まった一方で、戻りは風向きのせいかうまく進まず、横転してボートに支援してもらったグループなどもいましたが、そうした経験を含めよい体験活動ができました。サンドアートは、シーカヤックの待ち時間を使ってつくったとは思えない、なかなか見ごた





えある出来栄でした。熱中症が心配されましたが、水筒の水のほかにペットボトルを配り飲む時間を設定したり、活動の合間に海水で体を冷やす時間を確保するなど対策をしたことで、事故なく楽しく活動することができました。

夜は、貝殻やシーグラス、それにビーズを使って装飾するフォトフレームづくりでした。用意していただいたシーグラスは柔らかな水色、貝殻も淡い色合いなので、それを使って作ったフォトフレームは、どれも夏に涼しさを感じさせてくれる、これからの季節に似合う作品に仕上がりました。

三日目30日(金)は時折小雨がぱらつく天気でしたが、伊豆シャボテン動物公園の見学をしました。この特徴は動物たちとの距離が近く、カピバラやミーアキャット、プレーリードッグなどをすぐ手の届くところで見ることができ、孔雀も放し飼いのため、目の前で羽根を広げたりしました。1時間ほどの見学時間でしたが、十分楽しむことができました。



今回の移動教室では、学校外での集団生活を通じて、多くのことを学びました。そのなかで、学年としての行動の仕方がどんどん上手になっていく姿を見ることができました。この力を、今度は学校生活で活かすことで、自分たちのものとなっていくことが期待できる、移動教室になりました。

7月・8月行事予定

日	曜	行事等	給食	日	曜	行事等	給食
5	水	清里移動教室始(1)	1×	3	木	ワールドスクール始	×
6	木		1×	4	金		×
7	金	清里移動教室終(1) 三者面談(2・3)	1×	6	日	ワールドスクール終	×
8	土	数学検定	×	7	月	教育活動休止日始	×
10	月	生徒朝礼 安全指導 三者面談	○	8	火		×
11	火	三者面談	○	9	水		×
12	水		○	10	木	教育活動休止日終	×
13	木	三者面談	○	11	金	山の日	×
14	金	三者面談	○	14	月		×
17	金	海の日	×	15	火		×
18	火		○	16	水		×
19	水	学年集会 大掃除	○	17	木		×
20	木	終業式 避難訓練	×	18	金		×
21	金	夏季休業日始	×	21	月		×
24	月	夏季水泳教室始	×	22	火		×
25	火		×	23	水		×
26	水		×	24	木		×
27	木	被災地訪問始	×	25	金		×
28	金	夏季水泳教室終 被災地訪問終	×	28	月		×
31	月		×	29	火	生徒登校日	×
8/1	火		×	30	水		×
2	水		×	31	木	夏季休業日終	×